



## 株主のみなさまへ

---

第71期上半期のご報告

平成29年4月1日から平成29年9月30日まで

株式会社 **キング**



取締役社長  
山田 幸雄

株主のみなさまには、ますますご清栄のことと心より喜び申し上げます。  
平素は温かいご支援を賜りまして、有難く厚く御礼申し上げます。  
ここに、第71期上半期(平成29年4月1日から平成29年9月30日)における当社グループの概況につきましてご報告申し上げます。  
当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済対策や金融政策等を背景に企業収益や雇用情勢において緩やかな回復基調が見られましたが、欧米や中東、東アジア地域における不確実性への懸念等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

アパレル業界におきましては、インバウンド消費の回復や富裕層による高額品消費等、一部は好調に推移いたしましたものの、衣料品に対する消費者の節約志向は依然として根強く、総じて厳しい環境が続きました。

このような環境のもと当社グループではお客様にご満足いただける「強いものづくり」に基軸を置き、考え抜かれた科学とものづくりにかける感性・思いを融合し、独自性・複雑性の徹底追求、高品質・高感度な商品づくりに引き続き注力すると共に、売上高の拡大、収益構造の一層の強化に向けて、パートナーショップを中心とした新規ショップ開発及びコーナー開発の推進、店頭運営力の更なる進化と向上、生産管理体制の継続強化、経費の効率使用に努めてまいりました。

その結果、売上高は前年同期比0.3%増加の56億82百万円、営業利益は前年同期比73.8%増加の6億88百万円、経常利益は前年同期比65.3%増加の7億31百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比78.8%増加の4億92百万円となりました。

事業セグメント別の状況は以下の通りであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントとして記載する事業セグメントを変更しており、当第2四半期連結累計期間の比較・分析は、変更後の区分に基づいております。

**(アパレル事業)**

「強い商品力」がアパレル事業の大前提であるという認識のもと、企画部門は高品質・高感度な「ものづくり」を目指して、ブランドコンセプトの明確化と差別化を徹底し、クリエイション力・マーチャンダイジング力を強化して、更なる独自性と複雑性の追求に取り組むと共に、前期より引き続き生産管理体制の再編成に取り組ましました。

また、フランスの最高級バッグブランド「MORABITO」の初めてのレディースウェアを2016年春より展開しましたが、それを「MORABITO PREMIER(モラビト プルミ

# TOP MESSAGE

キンググループは、科学(構造式)をベースに、  
変革する感性(想像力)と実現  
継続的、安定的に質の高い

造式)をベースに、  
する徹底力を強化して、  
事業内容を目指します

エ)、「MORABITO BLANC(モラビト ブラン)」の2ブランドとして発展的に強化し、2017年秋より店頭展開を開始いたしました。

営業部門では、質の向上を伴った売上高の拡大を最重要課題として、営業部体制を再編し、組織運営力の強化、人材・能力を重視したショップ開発を推進すると共に、ブランドの魅力を最大限に発揮できる店頭運営力の向上に努めてまいりました。その結果、売上高は前年同期比2.5%減少の49億59百万円、営業利益は前年同期比55.6%増加の5億円となりました。

**(テキスタイル事業)**

アパレル業界の環境変化に対応した新たな自己完結型ビジネススタイルへの変革を最重要課題として、次世代育成も視野に入れた組織力の強化を推し進め、また、一方で「ヴィンテージコレクション」を中心とした意匠力の再整備や、素材・加工方法の開発推進による提案力の向上、新規取引先の拡大に注力し、時代に即した企画提案型テキスタイルコンバーターとしての競争力強化に努めました。その結果、売上高は前年同期比17.9%増加の4億62百万円、営業利益は14百万円(前年同四半期は0百万円)となりました。

**(エステート事業)**

東京・京都・大阪の各不動産に係る賃貸事業につきましては、引き続き資産の有効活用を努め、売上高は前年同期比38.3%増加の2億60百万円、営業利益は前年同期比57.6%増加の1億91百万円となりました。

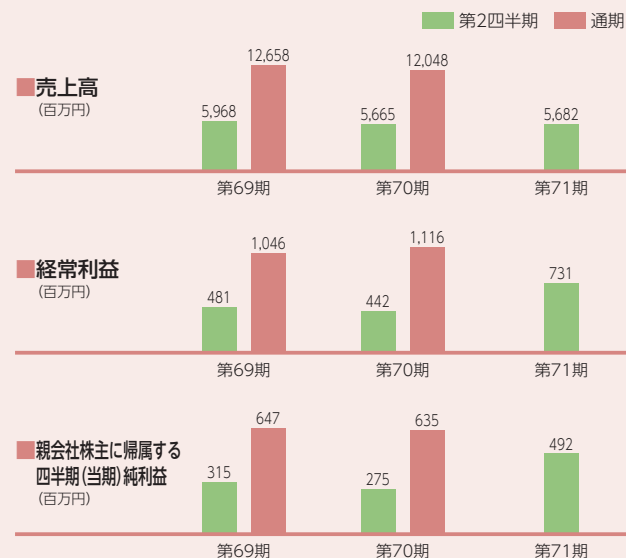
今後の見通しにつきましては、国内景気全般は緩やかな回復基調の継続が期待されるものの、一方で、海外における不安定な政治動向や地政学リスクの高まり等への懸念もあり、消費マインドの回復は依然として力強さに欠け、引き続き難しい経営環境が継続するものと予想されます。

このような環境の下、当社グループでは、お客様にご満足いただける「強いものづくり」を変わらぬ基軸とし、独自性・複雑性の徹底追求、高品質・高感度な商品づくりに引き続き注力すると共に、店頭運営力の更なる向上、生産管理体制の強化、経費の効率使用に努め、新ブランド「MORABITO PREMIER」「MORABITO BLANC」をはじめとした各事業において、科学(構造式)をベースに、感性(想像力)を駆使して、継続的、安定的に質の高い事業構造を目指すべく全力を傾注する所存であります。

株主のみなさまには、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年12月

## 第71期第2四半期連結決算ハイライト



## Highlight

	第69期		第70期		第71期
	第2四半期 平成27年4月 平成27年9月	通期 平成27年4月 平成28年3月	第2四半期 平成28年4月 平成28年9月	通期 平成28年4月 平成29年3月	第2四半期 平成29年4月 平成29年9月
売上高	5,968	12,658	5,665	12,048	5,682
経常利益	481	1,046	442	1,116	731
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	315	647	275	635	492
1株当たり四半期(当期)純利益	16円34銭	33円74銭	14円48銭	33円43銭	25円93銭
総資産	22,687	22,839	22,734	23,694	23,857
純資産	19,536	19,700	19,684	20,230	20,529
1株当たり純資産	1,014円07銭	1,036円54銭	1,035円71銭	1,064円43銭	1,085円07銭

## 第2四半期決算の概要(連結)

### 四半期連結貸借対照表

百万円

科目	第71期第2四半期 平成29年9月30日現在	第70期第2四半期 平成28年9月30日現在
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>	<b>12,234</b>	<b>11,914</b>
現金及び預金	8,785	8,153
受取手形及び売掛金	1,190	1,105
商品	1,987	2,304
原材料及び貯蔵品	40	41
繰延税金資産	77	77
その他	161	243
貸倒引当金	△7	△11
<b>固定資産</b>	<b>11,622</b>	<b>10,819</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>8,597</b>	<b>8,066</b>
建物及び構築物	1,872	2,027
土地	6,475	5,743
その他	250	295
<b>無形固定資産</b>	<b>502</b>	<b>563</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>2,522</b>	<b>2,188</b>
投資有価証券	1,680	1,249
長期貸付金	7	9
繰延税金資産	—	10
差入保証金	614	687
その他	237	248
貸倒引当金	△17	△17
<b>資産合計</b>	<b>23,857</b>	<b>22,734</b>

百万円

科目	第71期第2四半期 平成29年9月30日現在	第70期第2四半期 平成28年9月30日現在
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>	<b>2,120</b>	<b>2,294</b>
支払手形及び買掛金	964	1,011
短期借入金	380	380
未払法人税等	148	122
賞与引当金	146	157
役員賞与引当金	10	9
その他	470	614
<b>固定負債</b>	<b>1,207</b>	<b>755</b>
長期借入金	30	30
繰延税金負債	121	0
退職給付に係る負債	219	221
資産除去債務	98	106
長期未払金	167	167
その他	570	230
<b>負債合計</b>	<b>3,327</b>	<b>3,049</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>	<b>19,967</b>	<b>19,400</b>
資本金	2,346	2,346
資本剰余金	8,127	8,127
利益剰余金	11,238	10,633
自己株式	△1,744	△1,705
<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>562</b>	<b>283</b>
<b>純資産合計</b>	<b>20,529</b>	<b>19,684</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>23,857</b>	<b>22,734</b>

### 四半期連結損益計算書

百万円

科目	第71期第2四半期 平成29年4月1日から 平成29年9月30日まで	第70期第2四半期 平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで
<b>売上高</b>	<b>5,682</b>	<b>5,665</b>
売上原価	2,463	2,451
<b>売上総利益</b>	<b>3,218</b>	<b>3,213</b>
販売費及び一般管理費	2,530	2,817
<b>営業利益</b>	<b>688</b>	<b>396</b>
<b>営業外収益</b>	<b>45</b>	<b>50</b>
受取利息	3	4
その他	41	45
<b>営業外費用</b>	<b>1</b>	<b>4</b>
支払利息	1	1
その他	0	2
<b>経常利益</b>	<b>731</b>	<b>442</b>
<b>特別利益</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
固定資産売却益	0	0
<b>特別損失</b>	<b>12</b>	<b>29</b>
固定資産除却損	12	29
<b>税金等調整前四半期純利益</b>	<b>719</b>	<b>413</b>
法人税、住民税及び事業税	192	90
法人税等調整額	35	47
<b>四半期純利益</b>	<b>492</b>	<b>275</b>
<b>親会社株主に帰属する四半期純利益</b>	<b>492</b>	<b>275</b>

(報告セグメントの変更)

第1四半期連結会計期間より、従来からの報告セグメントである「アパレル事業」「テキスタイル事業」に加え、「エステート事業」を報告セグメントに追加いたしました。なお、前年同期比較につきましては、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えて比較しております。

### 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

百万円

科目	第71期第2四半期 平成29年4月1日から 平成29年9月30日まで	第70期第2四半期 平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>534</b>	<b>284</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△43</b>	<b>398</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△285</b>	<b>△217</b>
<b>現金及び現金同等物の増減額</b>	<b>206</b>	<b>466</b>
<b>現金及び現金同等物の期首残高</b>	<b>7,579</b>	<b>6,687</b>
<b>現金及び現金同等物の四半期末残高</b>	<b>7,785</b>	<b>7,153</b>

### 事業セグメント別売上高

百万円

区分	第71期第2四半期 平成29年4月1日から 平成29年9月30日まで	第70期第2四半期 平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで
<b>アパレル</b>	<b>4,959</b>	<b>5,084</b>
<b>テキスタイル</b>	<b>462</b>	<b>391</b>
<b>エステート</b>	<b>260</b>	<b>188</b>
<b>合計</b>	<b>5,682</b>	<b>5,665</b>

## ■会社の概要 (平成29年9月30日現在)

会社名 ● 株式会社キング

設立 ● 昭和23年9月

資本金 ● 23億46百万円

社員数 ● 210名(グループ)  
333名(店頭販売員等を含む)

主要事業 ● アパレル(レディス・ファッショングッズ)  
(グループ) テキスタイル(プリント・無地先染)  
エステート

## ■役員 (平成29年9月30日現在)

取締役社長 ● 山田 幸雄

取締役専務執行役員 ● 石井 修二

取締役専務執行役員 ● 四反田 孝

取締役常務執行役員 ● 堀 武美

取締役常務執行役員 ● 長島 希吉

取締役 ● 鈴鹿 且久

常勤監査役 ● 苗村 尚志

監査役 ● 北村 茂昭

監査役 ● 平居 新司郎

(注) 1. 取締役の鈴鹿且久氏は、社外取締役であり、東京証券取引所が定める独立役員であります。  
2. 監査役の北村茂昭、平居新司郎の両氏は、社外監査役であります。

## ■事業所

●東京本社  
〒141-0031 東京都品川区西五反田2丁目14番9号 TEL(03)3490-1371

●大阪店  
〒564-0051 大阪府吹田市豊津町1番7号 TEL(06)6368-7800

●京都本店  
〒600-8214 京都市下京区東塩小路高倉町2番の1 TEL(075)681-9110

●渋谷店  
〒150-0041 東京都渋谷区神南1丁目6番6号 TEL(03)3476-0260

## ■株式の状況 (平成29年9月30日現在)

### ●株式の総数及び株主数

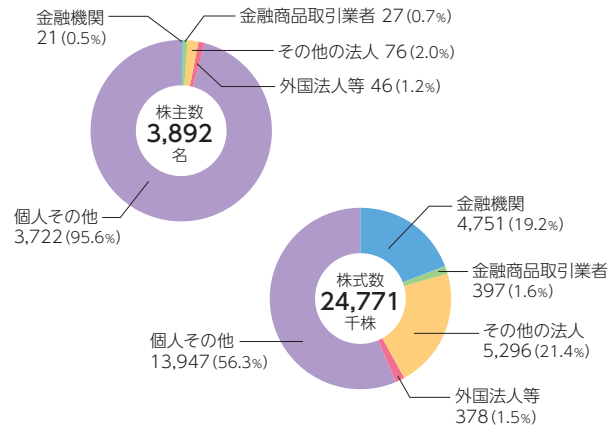
発行可能株式総数	95,572,000株
発行済株式の総数	24,771,561株
当第2四半期末現在株主数	3,892名

### ●大株主

株主名	株式数(千株)
大同生命保険株式会社	1,140
キング共栄会	1,067
一般財団法人山田育英財団	1,037
株式会社三菱東京UFJ銀行	930
株式会社中央倉庫	914
株式会社京都銀行	842
有限会社ワイ・エンタープライズ	800
山田幸雄	731
日本生命保険相互会社	503
三井物産株式会社	475

(注) 1. 千株未満は切り捨てて表示しております。  
2. 当社は、自己株式 5,851千株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

### ●株式の所有者別分布



## ■株主メモ

事業年度 ● 毎年4月1日から翌年3月31日まで

基準日 ● 定時株主総会 3月31日  
● 剰余金の配当 期末 3月31日

定時株主総会 ● 毎年6月に開催

株主名簿管理人  
特別口座の口座管理機関 ● 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 ● (〒541-8502) 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
電話 0120-094-777 (通話料無料)

上場証券取引所 ● 東京証券取引所 市場第一部

公告の方法 ● 当社のホームページに掲載いたします。  
<http://www.king-group.co.jp/ir/index.html>  
ただし、やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

(ご注意) 1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。  
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取次ぎいたします。  
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

## ■単元未満株式の買増制度のご案内

単元未満株式をご所有の株主様は、その単元未満株式の数と合わせて1単元になる数の株式を当社に対して買増請求することができます。詳細につきましては、株主名簿管理人までお問い合わせください。

## ■株主様ご優待制度のご案内

最低必要株式数 100株

### ご優待内容

- (1) 図書カードの贈呈  
3月31日現在の株主様  
●保有株式500株以上1,000株未満の株主様 500円分の図書カードを贈呈  
●保有株式1,000株以上2,000株未満の株主様 1,000円分の図書カードを贈呈  
●保有株式2,000株以上の株主様 2,000円分の図書カードを贈呈
- (2) 当社ファミリーセールご招待  
①3月31日現在の100株以上保有の株主様  
●6月開催の当社ファミリーセールご招待状を贈呈  
●6月ファミリーセールでの10万円(税込)までのお買物に対し、10%の割引券を贈呈  
②9月30日現在の100株以上保有の株主様  
●12月開催の当社ファミリーセールご招待状を贈呈  
●12月ファミリーセールでの10万円(税込)までのお買物に対し、10%の割引券を贈呈

※当社ファミリーセールは、当社グループ社員・家族及びその関係者を対象に東京会場及び大阪会場にて開催しております。

KINGCO.,LTD.

<http://www.king-group.co.jp>